

副校長会だより

令和7年9月12日

No. 224

東京都公立小学校副校長会
E-mail: tosyoo@tosyoo.jp

URL <http://www.tosyoofuku.com>

巻頭言として

副会長 富岡 将人

立秋を過ぎ、暦の上では秋を迎えましたが、まだまだ厳しい暑さが続いております。先生方におかれましては、夏季休業中も学校業務や研修、さらには地域行事等への対応にと、多忙な日々を過ごされたことと拝察いたします。心より敬意を表するとともに、どうぞ健康にご留意ください。

この夏、茨城県水戸市で開催された「全公教全国大会」に参加する機会を得ました。全国各地から副校長・教頭が集い、それぞれの学校現場での実践や課題を共有する中で、共通する悩みとともに、地域ごとの特色ある取組を知ることができました。特に、子供一人ひとりの学びを保障するための組織運営や、働き方改革を見据えた学校体制づくりなどは、東京都における我々の課題とも深く重なります。全国の仲間と語り合うことで、日々の学校運営の重みと、副校長という職の責任を改めて自覚いたしました。



私たち東京都副校長会は、二つの柱をもって活動を展開しています。第一は「研究」です。多様化する教育課題に対応するため、各区市町村が課題を整理し、理論と実践を往還させながら成果をまとめていきます。研究活動は決して机上の学びにとどまらず、各校の教育活動の質を高める実践知として還元され、学校現場に確かな力をもたらしています。第二は「都議会への要請」です。学校の現状や課題を正確に伝え、子供たちにより良い教育環境を保障するための制度的支援を求めていくことも、私たち都副校長会の大切な役割です。現場の声を基盤にした要請は、教育政策の改善へとつながる道筋となっており、都副校長会としての使命を実感しています。



夏休みの間、子供たちは地域活動や自然体験、家庭での時間を通して、多くの学びを重ねてきました。教職員にとっても、研修や校務整備、教育環境の改善に取り組む貴重な時期でした。こうした営みを土台に、9月からの新学期が充実したものとなるよう、私たち副校長は学校運営の要として全力を尽くしていきましょう。

茨城での全国大会で得た刺激、そして副校長会としての研究と要請活動の積み重ねを力に変え、これからも子どもたちの未来を見据えた学校づくりを進めてまいりたいと思います。残暑なお厳しき折、どうぞご自愛ください。

東京都公立小学校副校長会 第3回幹事研修会

令和7年9月4日(木) Pm3:00~4:30

国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟304

司会(牧田裕一) 受付(小林美弥子:江戸川)

◇ 開会の言葉

◇ 会長挨拶

I 連絡・報告事項

1 報告

(1) 7月31日(木)~ 8月1日(金)全公教研究大会茨城大会(参集・オンライン)

※参加役員

参集:紅谷、田代、富岡、苫米地、佐藤、高野、鈴木、井上、室本、那須

オンライン:石亀

(2) 8月22日(金) 役員研修会

(3) 8月28日(木) 立憲民主党ヒアリング

(4) 9月2日(火) 公明党ヒアリング

2 当面の予定

(1) 9月5日(金) 全公教第1回理事会 紅谷会長

(2) 9月8日(月) 共産党ヒアリング

(3) 9月26日(金) 会計部会(中間)、役員研修会

II 協議事項

1. 意見・情報交換

(1) 江戸川区

(2) 小金井市(担当地区は資料として、A4版1枚程度の資料を作成してください)

2. 各専門部よりの報告・提案

《総務部より》

(1) 都議会各会派とのヒアリング報告

・立憲民主党、公明党とのヒアリングを終えて

(2) 令和8年度役員選出のための選挙管理委員会・役員推薦委員会について(別紙1)

《研究部より》

(1) 全国研究大会報告(「東京の副校長」第170号再発行版に掲載)

(2) 令和7年度都小副校長会第66回研究大会について……………(別紙2)

(2) 地区研究主題調査について……………(別紙3)

※9月幹事研修会資料として調査用紙を配布、〆切10月17日(金)

(3) 各ブロック研究発表大会への派遣役員について

①ブロック研究発表大会とは(研究部より口頭説明)

②都内のブロック構成と令和7年度常任幹事(ブロックの代表者)

ブロック	構成地区	常任幹事氏名(区市)
1	千代田、中央、港	松本 匡広(中央)
2	新宿、文京、台東	渡邊 昌之(新宿)
3	墨田、葛飾、足立	壇特 明子(墨田)
4	江東、江戸川	小林美弥子(江戸川)
5	品川、大田	齊藤 佑季(品川)
6	渋谷、目黒、世田谷	関口 千恵(目黒)
7	杉並、中野	森島 健次(杉並)
8	豊島、北区、荒川	常井 健司(豊島)

9	板橋、練馬	橋本 暁 (板橋)
10	武蔵野、三鷹、調布、府中、狛江	岩澤 英喜 (三鷹)
11	小金井、小平、国分寺、国立、西東京	藤本 知子 (西東京)
12	東村山、東大和、清瀬、東久留米、武蔵村山	齋藤 剛 (武蔵村山)
13	立川、昭島、青梅、福生、あきる野、羽村、西多摩郡	宮澤 信周 (西多摩郡)
14	八王子、町田、日野、多摩、稲城	加藤 高嗣 (町田)
15	大島、利島等の島しょ地区 ※島しょ連絡協議会	7月24日実施済 紅谷会長

・各ブロックで開催の有無・開催日が決まり次第、上記常任幹事が事務局まで報告してください。ブロック研究発表会参加役員を調整いたします。

(4) 令和8年度の全国大会・関ブロ大会の日程と開催地

*第68回全公教研究大会 8年 7月30日(木)～31日(金) 北海道札幌市

*第67回関ブロ研究大会 8年11月11日(水)～12日(木) 埼玉県さいたま市

《広報部より》

(1) 「副校長会だより」の執筆者の確認(9月巻頭言：富岡副会長)

(10月巻頭言：牧田副会長)

(2) 12月発行の「東京の副校長」第171号の学校紹介(千代田区立お茶の水小学校)

・地区研究主題一覧

・新任副校長のひとこと(9月幹事研修会にて執筆依頼)……………(別紙 4)

・地区副校長会だより：港区、墨田区、国立市、三宅島

(3) 3月発行の「東京の副校長」第172号の学校紹介(江東区立第二大島小学校)

・退職副校長のひとこと(1月幹事研修会にて依頼予定)

・地区副校長会だより：千代田区、台東区、大島、八丈島

《会計部より》

(1) 都小・全公教負担金等諸会費の納入状況について

※枠内に幹事研修会前日までのデータを入れる予定です。

	会費(57地区)			運営(50地区)		厚生部費(57地区)	
	納入済	一部納入	未納	納入済	未納	納入済	未納
都小	39	11	7	37	13	39	18
全国	42	5	10	37	13		
	8月31日現在			8月31日現在		8月31日現在	

Ⅲ その他

(1) 各幹事より

(情報交換)

・働き方改革で工夫していること

◇ 閉会の言葉

《次回の幹事研修会は、10月9日(木)15:00～16:30

国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟304

情報提供地区は、大田区、清瀬市です。準備をよろしくお願ひします》